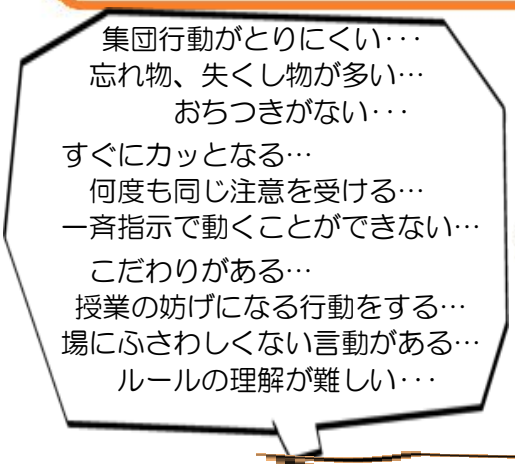
子どもたちへの支援に役立つ情報を伝える

中河内ブロック支援通信

令和2年5月発行
発信：八尾支援学校

「気になる」お子さん、いませんか。

「あの子のことが、何か気になる…」「もしかして困っているかも…」
担任の先生がそう思われた時が、支援のスタート地点です。

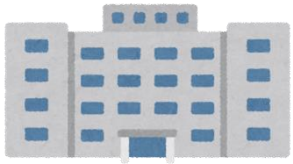


早め、早めの支援で、その子が「失敗を繰り返し、自信を失くすこと」を「避ける」ことができます！！！

支援教育地域支援整備事業って？

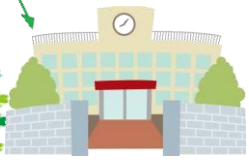
府内全域の支援教育の充実をはかるために、『府立支援学校』と『市町村教育委員会』、小中支援学級・通級指導教室担当者などからなる『市町村リーディングチーム』が連携し、支援教育に関する相談や支援が円滑に実施できるように整備された事業です。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校



市の教育委員会

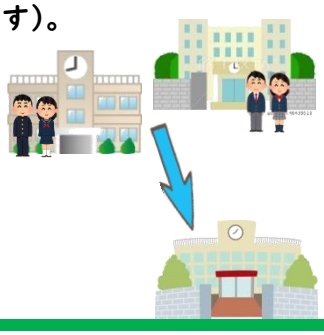
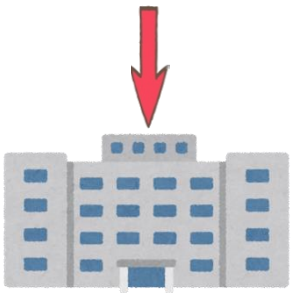
中河内ブロックは公立・私立を問わず、八尾市・東大阪市・柏原市の保育所(園)、幼稚園、こども園、小中学校、高等学校の職員や保護者の方々のニーズに即応できる体制をとっています。



支援学校

中河内ブロック支援教育地域支援整備事業の主な内容と利用のしかた

※相談内容については予め管理職を含め、校内の関係者で共有しておいてください。

地域支援事業の主な内容		利用のしかた
子ども理解や具体的な支援について、支援教育の観点から検討していきます。 保護者の方へのアプローチや校内の支援体制づくりなどにも相談に乗らせていただきます。 	① 電話相談 	支援学校に電話をかけて相談。 ※Ｒ２年度は八尾支援学校が窓口です。 ☎０７２-９２３-４４８５ 八尾支援学校　担当:北野	学校園から八尾支援学校に直接お問い合わせ下さい（市の教育委員会へ事前に連絡をお願いします）。 
	②来校相談 	電話で日程調整したのち、支援学校においで下さい。	
	③訪問相談 	支援学校から地域の学校園に伺わせて頂きます。お子さんの様子を見せて頂き、ケース会議に参加します。	市の教育委員会を通して申し込んでください。
	④拠点校型相談会 	同じ中学校区の幼・小・中の先生方が集まって行う、子どもの成長をイメージしながらの相談会です。	
各学校園からのニーズに応じ、研修を行わせていただきます。	⑤校内研修（職員研修） 	研修講師として研修を行わせていただきます。会場は申し込まれた学校もしくは支援学校で行います。	

※令和２年度は八尾支援学校が窓口となります。
東大阪支援学校と連携しておこないます。

http://www.osaka-c.ed.jp/yao-y/
八尾支援学校ホームページ
地域支援相談　をクリック！

※その他　年２回「ブロック研修会」を実施しています！
第１回目は『合同事例検討会』で、相談事例を持ち寄り、小グループに分かれてそれぞれの事例を検討します。第二回目（冬季休業中）は、大学講師や特別支援の専門家を招き、『支援教育に関する講演会』を行っています。今年度の実施については新型コロナ感染症の対策を鑑みつつ計画していきます。いずれも各市教育委員会からの連絡、もしくは八尾支援学校ホームページをごらんください。